

沿岸地に強い 待望の金属化粧材、完成。

CRAFT STAINLESS

フロント クラフトステンレス仕上



塩水噴霧試験 1000時間到達！

フロント クラフトステンレス仕上

ステンレス意匠仕上において驚異の塗膜耐久性を実現しました。



塩水噴霧試験 1000 時間後のサンプル

試験時間	確認事項	クラフトステンレス
1000 時間	外観異常	異常なし
	剥離幅	0

< 試験内容 >

塩水噴霧試験 (適用 : JIS K 5600-7-1): 35°C、5% NaCl

連続噴霧 (クロスカット入り)

・ 1000 時間 : 外観異常確認 テープ剥離 (剥離幅測定)

塩害に悩まされる沿岸地に強い、意匠性に優れたステンレス仕上。

潮風が届く沿岸地は、金属にとって塩害による腐食を恐れなければならない場所です。塩害に強い耐食塗装といえば船舶に施されるような性能特化仕様で、美観や意匠性などは望めないもの……。そんな既存概念を覆すステンレス意匠仕上が、驚異の性能を実現して登場しました。

フロントの特許仕上製法が描く、新たなステンレスの可能性。

塩水噴霧連続 1000 時間の耐久性試験をクリアしたこの仕上は、フロント特許製法「FRONTCRAFT®」が実現したもの。ステンレス材に塗装と研磨を重ね職人が表情を付ける手間のかかる仕上ですが、ステンレスとは思えない豊かなカラーと深みが楽しめます。今回の塗膜耐久性の実証で、使用環境を選ばない強さという新しい可能性も手にしました。



JIS規格「塩水噴霧試験」とは。

JIS 規格 K 5600-7-1 塩水噴霧試験は、塩水噴霧試験装置を使用して、中性の塩化ナトリウム溶液を噴霧し耐食性を調べる試験です。今回は試験サンプルに規定の傷 (クロスカット) を付け、塩水を 1000 時間連続噴霧、その後目視による外観チェックと、クロスカット部に粘着テープを用いた塗膜の剥離幅を測定します。当社サンプルの試験結果は、外観異常なし・塗装の剥離も見られない、というものでした。

塩水噴霧試験の目安 ※	
用途	試験時間
塩害地	500 時間
重塩害地	1000 時間

※ 各団体により規格・基準は異なります。

FRONT
株式会社フロント

□ 本社

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-13-1 ノークビル TEL.03-3360-3391 FAX.03-3362-6363

□ NAGOMI 事業部

〒106-0032 東京都港区六本木 2-1-11 TEL.03-5797-7595 FAX.03-5797-7596

□ 大阪営業所

〒555-0022 大阪府大阪市西淀川区柏里 1-16-19 植松ビル 2F TEL.06-6476-4122 FAX.06-6475-8440

<http://www.arc-front.co.jp> e-mail info@arc-front.co.jp